

会報 大ヶ谷戸 こだなか

発行責任者 大ヶ谷戸小田中町会長 志村 勝
 編集 町会広報部
 印刷 (有)中溝グラフィック
 044(333)2787

新年をむかえて



町会長 志村 勝

町会の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとってご健康で充実した素晴らしい年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

また、旧年中は町会の諸行事にご協力を頂き、御礼申し上げます。

昨年は、北朝鮮の拉致問題が明らかとなり、蓮池ご夫妻ほか三人の日本人が帰国されました。今後、まだ行方不明となっている方々の安否が心配されており、一日も早い解決を心より祈るものであります。また、皇太子殿下のお子様のお愛が満一才を迎えられその愛くるしい笑顔に思わず幸せな気持ちになります。

私たちのみじかな町会においても様々な行事が皆様のご協力をいただきスムーズに進めることができました。いくつかご紹介させていただきます。恒例のスポーツ大会は、たくさんのご参加をいただき

ESSEUS TIME

婦人部副部長 齊藤 井上

田村

「火の用心!!」
 今年の消防訓練は、聾学校の校庭で、大人五八名、子供一〇名の参加をいただき実施されました。

まず、中原消防署のお話につき、三角布の利用法、消火器の使用法、ぬれた布による油火災の消火、煙

すみれ会の活動

会長 黒沼 久子

すみれ会は、当初計画しましたように、五月市老連のエポック中原芸芸大会に参加、九月には市老連活動優秀表彰式に、また十月には平間小で行われ、スポーツ大会に参加(男4女6)、田村豊子さん、平川美代子さんの手作り旗で入場行進し、楽しく競技を行う。とりわけ十一月八日、九日は親睦旅行で、大湧谷を廻わり伊東温泉の旅を楽しみました。夜はビンゴゲーム・カラオケなどで盛り上がり親睦を和らげることが出来ました。

◇旅行に参加された感想
 二日間天気に恵まれ最高に



布を使っての油鍋の消火

の充満したテントからの脱出。など、消防署員のご指導のもとに、有意義な体験をさせていただきました。中でも身近にある、水で濡らした大きな布を使っての油鍋の消火には改めて感心させられました。

わたしたちの地域には一三名の消防団大谷戸班の方がいます。当日も日頃の訓練の成果を見せていただきました。最後に避難食が配られて訓練は無事に終了しました。「マッチ一本 火事のもと」お互いに気をつけましょう。

大ヶ谷戸 小田中町会の活動さまざま!

楽しい旅に参加した!

町会スポーツ大会

体育指導員 大塚孝司

恒例の町会スポーツ大会が十一月十日、秋晴のもと、大勢のみなさんが、グラウンドゴルフ・ソフトボールを、思う存分楽しむことが出来ました。ソフトボールでは、1、4部と防衛庁の5チームのリーグ戦を行ない、前評判では低かった2部が、補強作戦が功を奏して、見事優勝しました。斉藤定一監督によりますと、「町会一体となった和の勝利のことです。」

「来年は2部総動員して純血チームで2連覇を。」と頼もしいコメントでした。

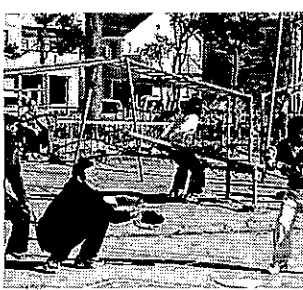
グラウンドゴルフ競技は、幼稚園の子どもから、すみれ会の方まで一緒に加わり、8チーム、約五〇名の方が楽しみました。

参加者全員が、日頃のストレスの解消にと、思いっきりステイクを振り、グラウンド狭いしと賑やかに遊び廻っていました。

「ルールも簡単、体力的にも負担が少なく楽しいスポーツだ。半日楽しめる事を考えて」との、コメント。

いずれにしても心身共にリフレッシュされ、町会のみさんの交流と懇親を深められた大会でした。

「来年度は、スポーツ大会の拡大やグラウンドゴルフの単独大会も企画したいなあ」と夢を描いています。

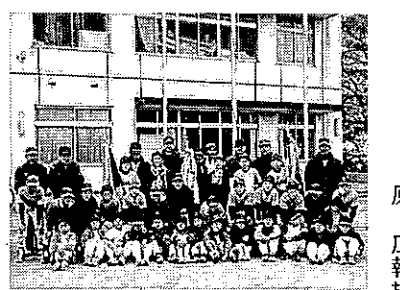


町内スポーツ大会

●友遊ラリーの参加
 大戸地区子供育成会主催による、友遊ラリーが等々力公園で十一月二十四日に実施されました。小田中子供会の参加は三十三人で、成績は残念ながら入賞することが出来ませんでした。来年に期待!

●大戸地区ライオンズ杯優勝 小田中野球部
 平成十四年度の野球部の成績は左記の通りです。

中原大会の成績は、春季・夏季大会は準準決勝で敗退し、夏季大会では準決勝で惜しくも小田中第一に敗れました。しかしながら大戸リーグ大会・大戸地区ライオンズ杯争奪戦には共に十一チーム参加の中で、堂々の優勝を果たすことができました。これも監督始めコーチによる指導と部員たちの努力、それにお母さん



優勝旗を全員で囲んで

子供会の活動

子供会会長 渡辺 信夫

「恒例の餅つき大会開催」
 第二十九回餅つき大会を、あいにくの小雨の中、町会事務所前にて実施いたしました。小雨の中にもかかわらず、町会長はじめ多くの来賓の方々および子供たちの参加により楽しい一時を過ごしました。

「その他の活動」
 ●夏期行事の実施
 ①早朝のラジオ体操を七月二十日から二十六日迄の実施。
 ②大谷戸小学校のプール開放を七月二十三日から二十八日迄参加。



覚束無い手付きで杵をつく

「町会活動への協賛」
 ①毎年恒例の盆踊り大会には子供会として模擬店の出店を致しました。子供会の役員・野球部の監督及びコーチそれぞれにお母さん方の協力により、天気にも恵まれ模擬店も盛況の中盆踊りに花を添えました。

②九月には祭りに、子供の神輿・子供の山車巡行に参加いたしました。

「今後の行事について」
 行事案内状を都度各ご家庭に役員が配布いたします。

原 広報担当

新しい道路の進捗状況 中原土木に聞く!

Q. 新しい道路の工事がなかなか進展しないようですが工事の現状はどんな状況でしょうか。

A. 何せ、予算の関係で当初の計画通り工事がはかどっていません。今何より優先しなければならぬのは、道路予定地の購入です。そのため道路工事の方は、工事計画より遅れ気味になっています。

Q. ホンダバイク(庚申通)りから中原園芸通りまでの工事の見通しはいかがですか。

A. 今のところ、一月末か二月の初めに工事にとりかかる予定ですが、しかし、これまでの予算の関係で、年度中に、中原園芸の通りまで完成するか、はつきりした予定はたっていない。

場合によつたら、その途中までになる可能性も出て来ますし、もしかすると、今回は歩道だけの工事になることも予想されます。

しかし、いずれにせよ、この新しい道路は、途中で打ち切ることなく、継続して、工事を進めていく予定です。

Q. 府中環道(四〇九号線・西下橋)までの開通は、いつになる予定ですか。

A. 今のところ、当初計画した通り、平成一八年までに完成する予定です。

ただし、多少遅れることもあるかも知れません。

Q. 中原園芸通りまで道路が開通したところで、その部分での全面開通を予定していますか。

A. 全面開通しますと、大型車両も通ることになります。しかし、その先の抜け道がありませんので、四〇九号線の西下橋まで開通しない間は現在の新道の通り、自転車や生活道路としての利用のみとなります。

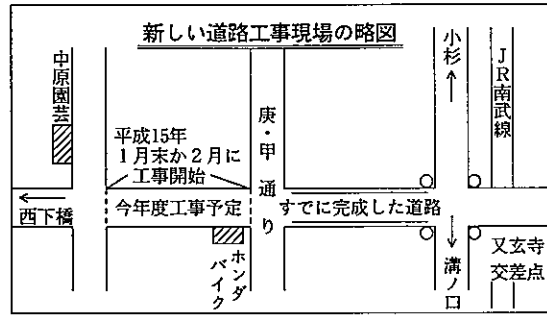
Q. 完成した道路には、多くの車が無断駐車し、また、乗用車も行き来し、自転車でも通るのが危険なこともありま

す。何かよい対策はないものでしょうか。

A. 完全に道路が完成し、道路として認可されないと、警察としても、取り締まりが規制することは難しいのです。

そこで、地域の方たちが互いに協力し合って駐車している車の持主に「駐車しないよう。お願いしたり、自転車を利用する場合は、注意をはらうなど、ご協力していただきたい」と思います。

(文責・広報委員)



各部の紹介 そのII

一町会三部の巻一 今と昔 天野 一夫

家の前に立つと、砂利道の向う側の田圃で大勢の人が忙しく田植しています。また小川には小鮒がすいすいと泳いでいます。日が暮れて暗くなると田圃の蛙の大合唱が始まります。また、蛍まで飛びかかっていました。それが昭和三十年頃の上小田町会の三部の風景でした。

変電所の塀の中には東京電力の社宅がありました。また防衛庁宿舎は木造平家の二軒長屋で二十棟位ありました。毎朝ハイヤーが三台位止まっているのが印象的でした。

中原区内では、十二月一日現在、空襲による被害は昨年の約二倍に増えています。また、ひったくりは、二一九件発生しています。

一人、ひとりの声かけて 犯罪のない街づくり

中原警察署
女性防犯委員
齊藤 美代

例年ゴールデンウィークは犯罪が多発するため、今年には防犯指導員と女性防犯委員が車で、毎日十時から五時までパトロールに行つたところ、この期間に空襲やひったくりは発生しませんでした。

一人、ひとりが声をかけ合うことで、「犯罪のない街づくりになるのではないかと確信しています。交通事故は、死者は減少し

した。その中には、今年も参加した武藤さんと山崎さんもいました。

現在の三部は、畑も田圃もなく、マンションや住宅が密集した町となりました。また、大通りには、デニーズ、セブンイレブン、ユニクロまで出来ました。

祭りに参加する子供さんも多い時には三百人を越えるまでになりました。また、今年の敬老のお年寄りには、三部で九十七名(男四三名、女五二名)となり、着々と新しい三部が発展して来ています。

古い地の方も、新しくこの地に来られた方も、仲よく幸せな町にしていきたいです。

地域と伝統

防衛庁中原自治会
佐藤 文雄

防衛庁中原宿舎の私達は海上自衛隊に勤務しています。海上自衛隊は、今年で五〇周年になります。その間私達も小田中町会の一員として生活してきました。

子供会の運動会、盆踊り、祭礼、餅つきなど町会の一員として楽しく参加いたしました。私達は、二、三年毎に転動します。しかし、この町では親戚な隣人と活発な地域活動により充実した生活を過ごすことが出来ます。

また、様々な活動を通して、古くからの伝統に触れることが出来ます。これからも、住みよい町づくりに貢献していきたいと思っています。

ドアを開けば 子育て仲間 会える

子育てをしている親が子どもと一緒に集まって交流する「子育てサロン」が実施され

赤い羽根 共同募金のお礼

¥ 251,371円

○町会会員のみな様の真心と善意によりまして「赤い羽根共同募金」も、無事に終了いたしました。募金額は上記の通りです。温かいご理解に感謝し、厚くお礼申し上げます。(社会福祉法人)

○場所 宮内公民館
○時間 毎月第三火曜日(午前十時~十一時半まで)
○対象 ゼロ歳児の親と子
○相談員、ベテラン専門員が対応
○子育て支援推進委員会
事務局 四七四四一三三二四

◆町会会館をご利用ください

時間	会館等利用料金			
	午前(イ) 9:00~13:00	午後(ロ) 13:00~17:00	夜間(ハ) 17:00~21:00	1日(ニ) 9:00~21:00
A室 30人収容	1,000円	1,000円	1,500円	3,000円
B室 60人収容	1,500円	1,500円	2,000円	4,500円
AB 一括利用	2,500円	2,500円	3,500円	7,500円
カラオケ 使用料	3,000円	3,000円	3,000円	9,000円

※詳細は会館管理者にお問い合わせ下さい
(1) 申込時間 土・日・祝をのぞく午後1時から4時まで。
(2) 申込先 会館管理者 勝 幸悦 年一
志村 昭 長谷川 幸悦 小林 幸悦 布施 年一

大谷戸小田中町会館利用者規則

○ところで、今年には拉致事件やらイラクの大量破壊兵器査察をめぐる不安が相ついで起きました。経済問題も凶悪な犯罪も多く見られました。しかし、わたしたちはこのことで思い煩っても解決にはなりません。こんな時、古代の賢人の言葉は、心の平安と慰めになるのではないのでしょうか。

◎編集後記

○会報「大谷戸こだなか」第七号新年号が刊行されましたのでお届けいたします。○今回は、会長の新年の抱負、各部の活動のようす、また町で拾うさまざまなニュースをとりあげました。中でも「新しい道路づくり」その後の状況は中原土木で取材したものです。町が整えられることは嬉しいことです。またゴミ箱も近々設置されるようです。みんなで見守る町にしていきましょう。

(M・I)